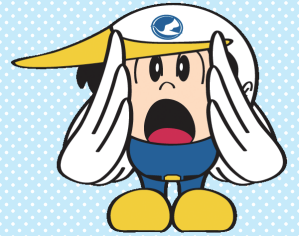




# インターネットには **危険**がいっぱい



青森県警察シンボลมスコット  
「アビーくん」

## 1 ネット・SNSの特性

### ① 誰でも利用できる

ネットは世界中に公開されていて、誰でも自由に書き込み、見ることができます。

利用する一人一人がルールやマナーを守って、安全・安心に使用することが大切です。

### ② 匿名性

匿名だからといって、何を投稿してもいいわけではありません。

投稿した内容などから、個人を特定されてしまうこともあります。

### ③ 拡散性

一度ネットに投稿した内容は、誰かが拡散させるかもしれないため、取り消す、完全に削除することはできず、いつまでもネット上に残ってしまうため、「デジタルタトゥー」といわれています。

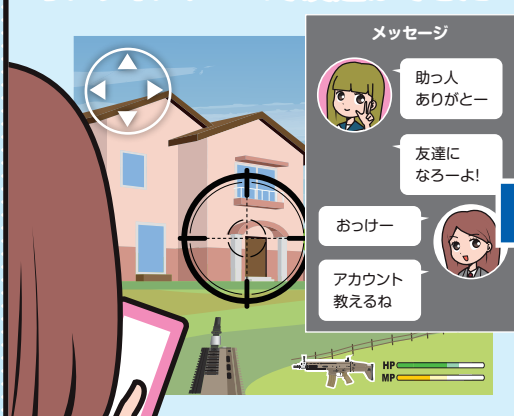
## 2 トラブル事例を見てみよう



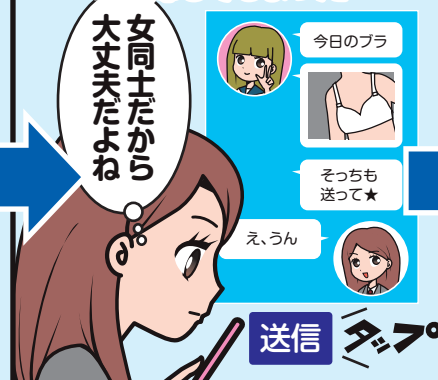
### CASE 1

## オンラインゲームで仲良くなった人がまさか……

オンラインゲームで友達ができた!



下着姿の写真の交換について応じてしまった



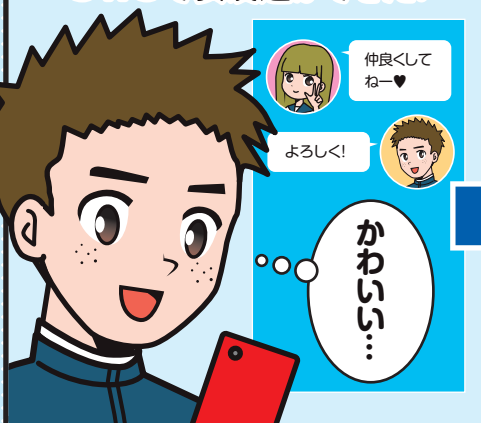
相手は実は男性で、さらに脅迫をしてきた…!



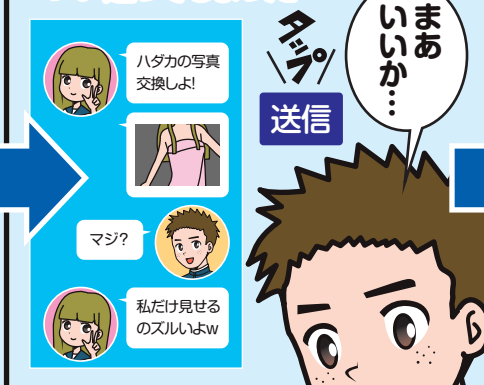
### CASE 2

## 男子→女子へ、軽い気持ちで送ったら……

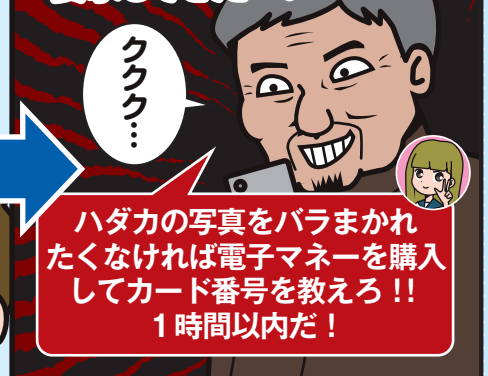
SNSで女友達ができた!



裸の写真を交換しようと言われつい送ってしまった

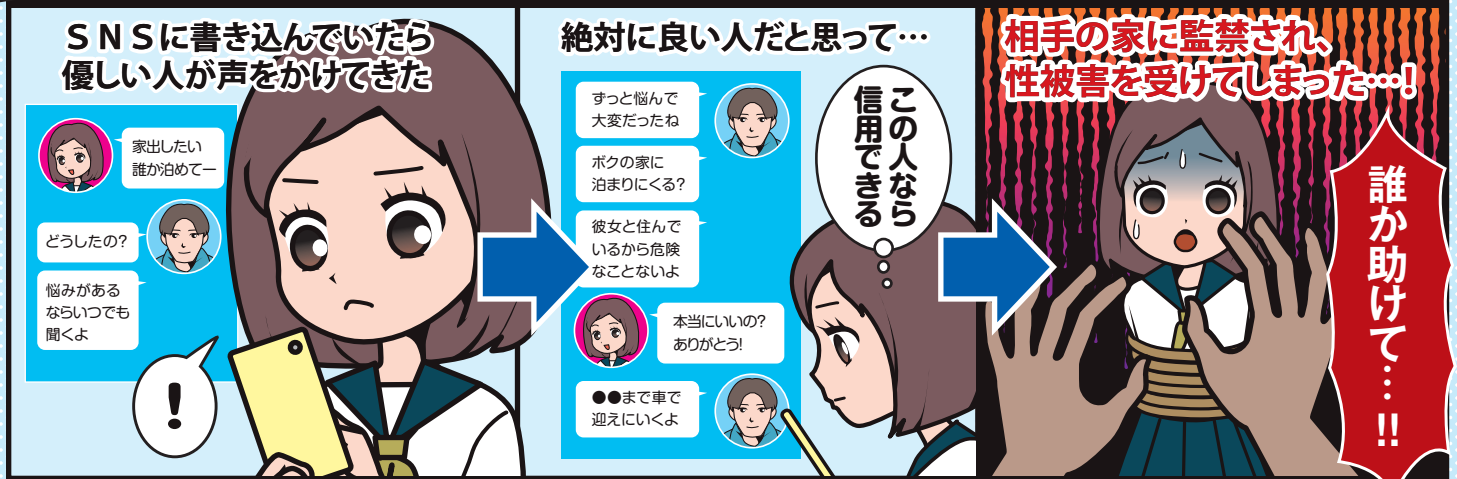


相手は実は男性で、お金を要求してきた…!



### CASE 3

## 優しい人だと思ったら……



### ポイント



ネットで知り合った人を安易に信用するのは危険！名前、年齢、性別、職業などを偽っているかもしれません！

ネットで知り合った人や学校の友達などから「裸の写真」を要求されても送信しないでね！

なぜなら「プライベートゾーン※」は、簡単に人に見せたり触らせたりしてはいけない自分だけの大切な場所だからです。

ほかの人のプライベートゾーンも同じく、その人にとって大切な場所です。写真を要求することはもちろん、勝手に見たり触ったりしないようにしましょう。

※【プライベートゾーン】  
顔や口のほか、  
水着を着て隠れる部分



## 3 ストップ！ネットいじめ！

ネット上で友達や芸能人の悪口を書き込んでいませんか？

書き込んだ内容によっては、「侮辱罪」や「名誉毀損罪」などの犯罪に該当する場合があります。

誰かが傷つくような書き込みは「言葉の暴力」= 犯罪です。絶対にやめましょう！



## 4 ゲーム障害 (WHO診断「ICD-11」)

- ゲームの頻度やプレー時間などのコントロールができない
- 日常生活や他の関心事よりゲームを最優先
- (人間関係や健康などで) 問題が起きてもゲームをやめない

これらの状態が12か月以上続き、社会生活に重大な支障が出ている → ゲーム障害と診断される可能性有

【対策】利用時間を決める、利用時間を記録する、ネット以外の活動を増やす、ネットにのめり込んでいる他の原因があれば、問題を解消する。

## 5 保護者のみなさまへ

子供の発達段階に応じて、危険なサイトや違法なサイトなどの有害情報から子供を守るための「フィルタリング」の活用と、アクセス履歴の把握、アプリの利用制限、使用時間の制限等の「ペアレンタルコントロール機能」を活用し、安全に安心して利用できる環境を整えましょう。

## 6 一人で悩まず、まず相談！

【青森少年サポートセンター 新町センター】 0120-58-7867

【青森少年サポートセンター 安方センター】 017-776-7676

【八戸少年サポートセンター】 0178-22-7676

【弘前少年サポートセンター】 0172-35-7676

平日8:30～17:15 (祝日・年末年始を除く)

【警察相談専用電話】 # 9110

【性犯罪被害110番】 # 8103

※最寄りの警察本部の相談窓口につながります。

(ハートさん)



## ぴったり相談窓口

こどもの性被害などに関する相談窓口を案内するWebサイト



「きくまる」が、あなたにぴったりな相談窓口への案内をサポートします。

